

事業所名 グループホーム はなの里

作成日 : 平成 29 年 11 月 8 日

評価結果

市町提出日 : 平成 年 月 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	現行の「重度化した場合の対応に係る指針」については、現状に即した内容になっていない。家族の思いや意向を十分汲み取り、現実を実施できる内容に変更する必要がある。	「重度化した場合の対応に係る指針」については、終末期をどのように迎えるか、本人や家族の思いや意向を考慮し、見直し検討をする。現状に即した内容を作成し、ご家族に十分理解して頂ける様、説明の機会を持つ。	「重度化対応に係る指針」を現状に即した内容に変更作成する。ご家族には面会時、カンファレンス時など機会をとらえ、ご本人が重度化した場合にどう対応させて頂くか話し合い、出来ること出来ない事を十分理解して頂ける様説明させて頂く。	6 か月
2	35	年2回利用者と共に避難訓練を実施しているが、いつ起こるか分からない災害であり、いざという時に備え、様々な災害パターンを想定し、予告なしに訓練を実施する等全職員が防災に対する意識を一層高める様に対策を立てる必要がある。	予告なしに訓練を実施する事や、様々なパターンの災害場面を想定し、繰り返し実施する事で、全職員がいざという時動揺せず、適切に行動できる様、災害時の役割を自覚する。常時防災に対する意識を高める	年に2回の定期避難訓練だけでなく、防災委員は管理者が担当しているので、様々な災害パターンを想定し独自の避難訓練を計画し実施する。時には予告なしの訓練も計画し全職員に災害時の役割りを意識付けする。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月